

平成20年度病虫害発生予報第9号(12月予報)

<お知らせ> トマト黄化葉巻病の防除に関するお知らせがあります(裏表紙参照)。

今月のトピックス

<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=119>

トマトサビダニ (トマト)

学名 : *Aculops lycopersici*



生態と被害

被害株



トマトサビダニは、1986年に沖縄県で初めて確認された侵入種であり、ナス科植物に寄生するが、特にトマトでの被害が大きい。極めて微小で、体長は雌成虫で0.18mm前後、形態は雌雄ともに黄褐色のくさび形である。葉・茎・果実に寄生して吸汁加害し、加害が進行すると、葉では葉裏が光沢を帯びた褐色、茎ではホコリを被った様なくすんだ黄褐色、果実では褐色になるとともに多数の亀裂を生じ、被害を及ぼす。本種は、肉眼では発見しにくく、被害は下位の茎葉から上位へと進行し、枯れ上がり症状を引き起こすため、病害と間違えやすい。

☆ 予報の見方 ☆

- 1) 発生予察情報は、前月の調査に基づき発生程度が「並」以上の病虫害を中心に掲載しています。「やや少」以下の病虫害については通常掲載していません。
- 2) 「発生程度」は平年との比較を示しています。そのため、毎年その月で高い数値が続いた場合には、その月の「発生程度」は密度が高くて「並」として発表されます。前月との多少の比較はグラフを参考にしてください。